

イベント情報

悪質商法パネル展

日時 平成30年10月2日(火)～5日(金)
午前8時半から午後5時 ※5日(金)は午後1時まで
会場 市役所1階市民談話室
10月の東京都消費者月間に合わせ、悪質商法の様々な手口を紹介します。



府中市農業まつり

日時 平成30年11月17日(土)、18日(日) 午前9時～午後3時
会場 郷土の森博物館など
悪質商法のパネル展示及びポケットティッシュ等の配布を行います。

楽しく知ろう!消費生活2018

日時 平成30年11月30日(金)、12月1日(土) 午前10時～午後8時
場所 ル・シーニュ2階 展示スペース ※12月1日(土)は午後4時まで
試供品の配布や消費生活の身近なトラブル等を紹介します。



出前講座

消費生活相談員が自治会や学校、自主グループなど集まりに出向いて、悪質商法や契約のトラブル事例、被害を防ぐポイントの事例などを分かりやすくお話しします。様々な集まりの際に是非ご利用ください。



対象:原則市民、または市内に在勤在学しているグループ
日時:原則平日の午前9時から午後3時まで
費用:無料 講義時間:1回、1～2時間程度
会場:主催団体でご用意ください
申込み:開催予定日の20日前までに受講申込書及び事前アンケートを文化生涯学習課生涯学習係へご提出ください。(FAX可)

ふちゅうカレッジ出前講座問合せ先:
TEL 042-335-4391 FAX 042-365-3593

消費生活センター 休館日のご案内

土・日曜日、祝日・年末年始がお休みとなっています。

☆9月7日(金) 11月2日(金)

9月							10月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	2	3	4	5	6	7	7	8	9	10	11	12	13
9	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20
16	17	18	19	20	21	22	21	22	23	24	25	26	27
23	24	25	26	27	28	29	28	29	30	31			
30													

11月							12月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	1	2	3	4	5	6	7
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
25	26	27	28	29	30		29	30	31				

■は休館日となります。

消費生活だよりは7・9・12・3月の年4回発行し、市の施設や関係機関等で配布しています。平成30年度は東京都の交付金を活用して自治会にも配布しています。

問合せ先
府中市生活環境部経済観光課
消費生活センター
TEL 042-360-3316
FAX 042-351-4605
Eメール shouhi@city.fuchu.tokyo.jp

府中市

消費生活だより

No.34 平成30年9月発行
編集・発行
府中市生活環境部
経済観光課
消費生活センター
〒183-8703 府中市宮町1-100
TEL 042(360)3316

災害の備え 日頃から準備していますか?



日本は世界的にも自然災害が多い国と言われています。今年も多くの自然災害が起きており、記録的豪雨などが記憶に新しいと思われまます。これから秋にかけても、台風や秋雨前線による大雨の被害が予想されている中で、防災意識を高め、災害に備えておくことが命を助けることになるかもしれません。このような自然災害が身近に起こる前に、最低限の準備や対策をしておきましょう。



「おかしいな」「困ったな」と感じたらひとりで悩まず消費生活センターにご相談ください

府中市消費生活センター

相談専用 ☎042-360-3316

相談時間 月～金曜日(祝日・休館日除く)
午前10時～正午/午後1時～4時

相談場所 府中市宮町1-100 ル・シーニュ6階

相談方法 電話、または来所



災害が起る前にしておこう!

① 家族で防災会議をしましょう

災害の際、家族が慌てず行動できるよう、日頃から話し合い、情報を共有しておきましょう。

家族の役割分担

いざという時のために、家族一人ひとりの役割を決めておきましょう。火を消す人、非常持ち出し品を管理する人、子どもを守る人などいろいろな役割が考えられます。



避難場所・避難方法の確認

家の近くの避難場所はどこか、避難場所までの道順を確認しておきましょう。家族が離ればなれの場合など、色々なケースを想定しておくといいでしょう。

家族との連絡方法

家族が離ればなれになった際の連絡方法を確認しておきましょう。

過去の震災等で電話連絡が取れなくなることが確認されています。これを想定して、災害用伝言ダイヤル(171)や、携帯電話、スマートフォンの「災害用伝言版サービス」などの利用方法を確認しておきましょう。

また、最近では、電話回線ではなく、インターネット回線を使用するSNSでの安否情報確認が非常に有効となっています。非常時に備え、家族との連絡方法を構築しておきましょう。

※大規模な災害が起きた際は、国及び各通信会社が無料でWI-FIを開放している場合があります。安全を確認してから使用しましょう。

171災害用伝言ダイヤルの利用方法

被災地の方

171 をダイヤル

1 (録音) を選ぶ

自分(被災地)の電話番号をダイヤル

メッセージの録音

被災地外の方

171 をダイヤル

2 (再生) を選ぶ

被災地の方の電話番号をダイヤル

メッセージの再生

② 非常備蓄品・持出品を確認しましょう

ローリングストックで普段から防災対策を

ローリングストックとは、日常生活で消費しながら備蓄することです。食料等を一定量に保ちながら、消費と購入を繰り返すことで、備蓄品の鮮度を保ち、いざという時にも日常生活に近い生活を送ることができるはずです。非常時備蓄品は3日~1週間分、備えておく心安いです。



☆非常備蓄品の例として、以下のものがあります。

- 飲料水 3日分(1人1日3リットルが目安)
- 非常食 3日分の食料として、ご飯(アルファ米など)、ビスケット、板チョコなど
- トイレトーパー、ティッシュペーパー・マッチ、ろうそくカセットコンロ など



※飲料水とは別に、トイレを流したりするための生活用水も必要です。日頃から、水道水を入れたポリタンクを用意する、お風呂の水をいつも張っておく、などの備えをしておきましょう。

☆非常持出品の例として、以下のものがあります。

- 飲料水
- 食料品(カップ麺、缶詰、ビスケット、チョコレートなど)
- 貴重品(預金通帳、印鑑、現金、健康保険証など)
- 救急用品(ばんそうこう、包帯、消毒液、常備薬など)
- 防災用品(ヘルメット、防災ずきん、マスク、めがね、軍手、懐中電灯、衣類、下着、毛布、タオル、携帯ラジオ、予備電池、携帯電話の充電器、使い捨てカイロ、ウェットティッシュ、洗面用具、携帯トイレなど)



※女性・乳児のいるご家庭は、衛生用品・ミルク・紙おむつ・ほ乳びんなども用意しておきましょう。

災害に便乗した義援金等の詐欺行為に注意してください!

大きな災害が起こると、必ずと言っていいほど悪質な詐欺行為が横行します。対象は、被災者だけでなく、被災地の外にも及びます。公的機関や親族を名乗り、時間がないと焦らせ、お金を払わせる事例や、家を建てるので名義を貸してほしいなど様々な手口でお金をだまし取ろうとします。



少しでも怪しいと感じた方は消費生活センターへご相談ください。